



善福寺公園の上の池



上荻二丁目～四丁目

西荻北一丁目～五丁目

善福寺一丁目～四丁目

桃井三丁目～四丁目

今川三丁目～四丁目

松庵二丁目～三丁目

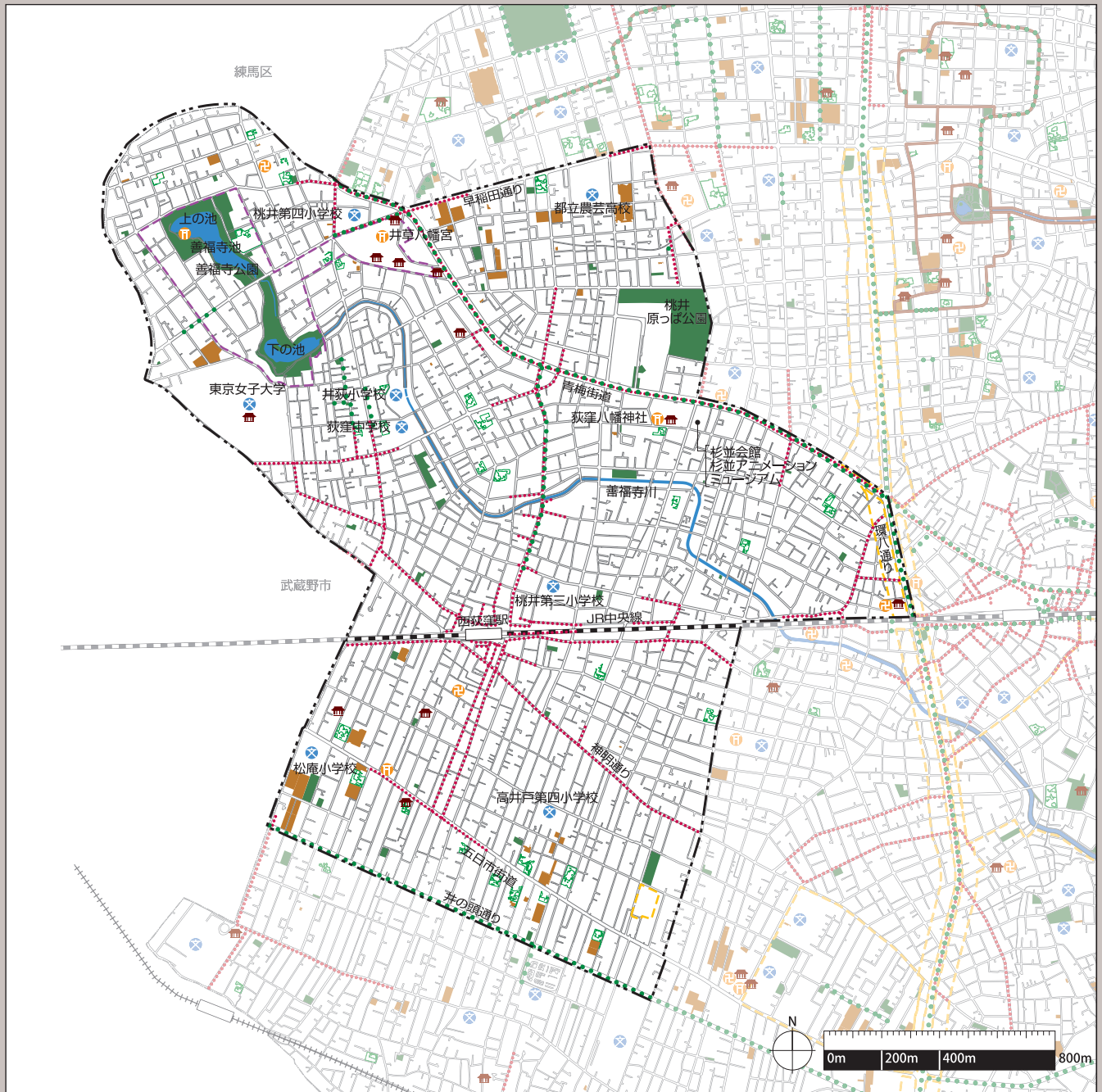
宮前五丁目

西荻南一丁目～四丁目

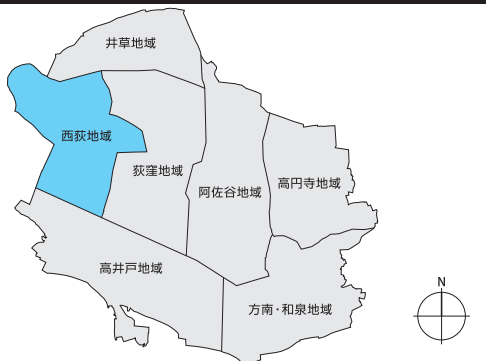
ニシオギ

西荻

2 西荻地域



区域概要図



凡例

	公園・運動場等		街路樹
	河川、玉川上水		遊歩道・散歩みち
	農地		商店街
	屋敷林		寺社
	地区計画		文化財
	風致地区		学校施設

歴史

この地域は、江戸時代、農地や雑木林が散在し、青梅街道沿いに民家が並んでいました。また、新田開発で開けた大宮前新田、松庵村、中高井戸村は、五日市街道沿いに縦長の短冊形地割をしており、街道に沿って民家が点在していました。明治22年(1889年)に「市制・町村制」が施行され、井荻村と高井戸村に統合された後、大正15年(1926年)にそれぞれが町になりました。

明治22年(1889年)には甲武鉄道(現在のJR中央線)が開通し、大正11年(1922年)に新設された西荻窪駅への道路を設置するため、井荻第一耕地整理*組合が設立され、耕地整理*が行われました。



開設された西荻窪駅の北口(大正11年(1922年))

用途地域*

西荻窪駅周辺及び青梅街道沿道などは、商業地域及び近隣商業地域です。また、桃井二丁目、三丁目、四丁目の一部は、準工業地域です。その他の区域は、第一種低層住居専用地域などです。

善福寺公園周辺の善福寺二・三丁目の一部は、善福寺風致地区*となっています。

景観要素

生活的要素

比較的敷地面積の大きな戸建住宅が多く分布する住宅地です。地域南側の五日市街道沿道は、屋敷林を持つ比較的大きな宅地や農地が残っており、落ち着いた感のある住宅地が形成されています。一方で、中小規模の戸建住宅を中心とした密度の高い土地利用がなされているところもあります。また、西荻窪駅周辺は、商業施設や飲食店などが集まり、にぎわいのあるまちなみが形成されています。

自然的要素

地域北側には、東西に善福寺川が流れており、北西部には大きな池のある善福寺公園があります。一方で、南側はまとまりのあるオープンスペース*や公園・緑地が少なくなっています。

公共的要素

道路としては、東西に北から早稲田通り、青梅街道、五日市街道、井の頭通りが通っています。

また、鉄道としては、中央を東西にJR中央線が走り、西荻窪駅があります。

令和2年(2020年)4月には、東京都市計画道路補助線街路第132号線のうち青梅街道から善福寺川を越えた区間について、東京都から都市計画事業の認可を受け、事業を開始しています。

文化的要素

井草八幡宮や東京女子大学といった歴史的な建物が残されています。井草八幡宮では、5年に一度、流鏑馬神事が行われます。

地域の商店街には、雑貨店や古書店等が立ち並び、文化的な街となっています。公共施設としては、日本のアニメ文化を学び、体験できる場の杉並アニメーションミュージアムがあります。

その他、桃井原っぱ公園では、区内最大級のイベントであるすぎなみフェスタが開催され、区内外から多くの人々が来場し、にぎわいを創出しています。